

西宮市シェアサイクル利用動向調査

第1回アンケート結果報告

令和2年11月

西宮市 交通計画課

OpenStreet 株式会社

1 調査概要

■ 調査目的

西宮市では、手軽に利用でき、かつ環境にも優しい交通手段として「シェアサイクル」に着目し、その有効性等を検証するため、OpenStreet 株式会社と共同して、令和元年 7 月 22 日から、令和 3 年 1 月 31 日までの期間（予定）で利用動向調査を実施している。

利用動向調査開始後一定期間が経過し、西宮市内でシェアサイクルを利用したユーザー数が増えてきたことから、ユーザーの利用状況や満足度、行政への要望等について把握し、シェアサイクルの効果及び事業の実現性等を検証するための資料を得るため、下記内容にてアンケート調査を実施した。

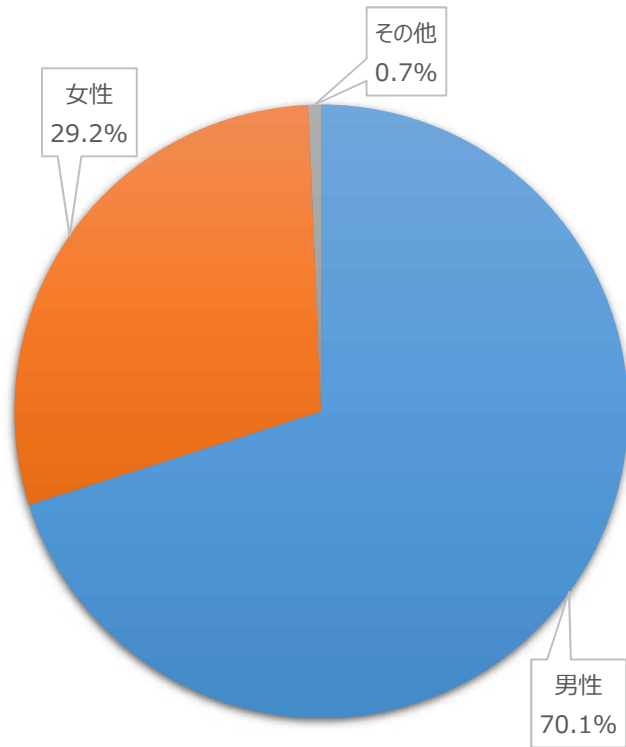
■ 調査内容

調査対象者	利用動向調査開始後に西宮市でシェアサイクルを利用したことのあるユーザー
対象者抽出方法	OpenStreet 株式会社のデータベースから抽出
調査方法	調査対象者にアンケート回答を依頼するメールを配信。 指定したアドレスを選択すると、Google フォームを利用したアンケート画面が表示され、オンラインで回答を行う
調査項目	回答者自身について（3 問） シェアサイクルの利用状況について（10 問） シェアサイクルの満足度・行動の変化について（3 問） 自身が自由に利用できる自転車との関係について（4 問） 行政の支援について、その他（4 問）
調査実施期間	令和 2 年 6 月 16 日～令和 2 年 7 月 3 日
目標回答数	200 名
有効回答数	147 名
回答者への謝礼	15 分無料クーポン×2 回分

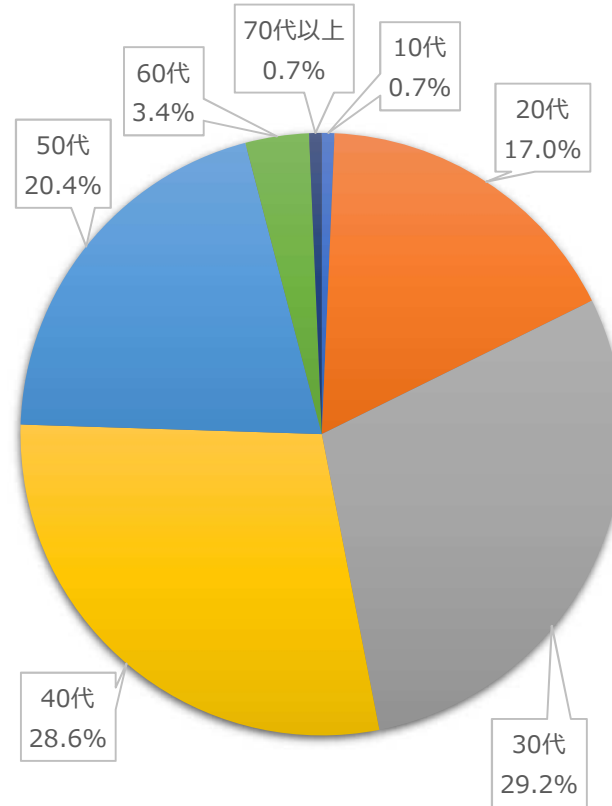
2 調査結果

■ 回答者自身について

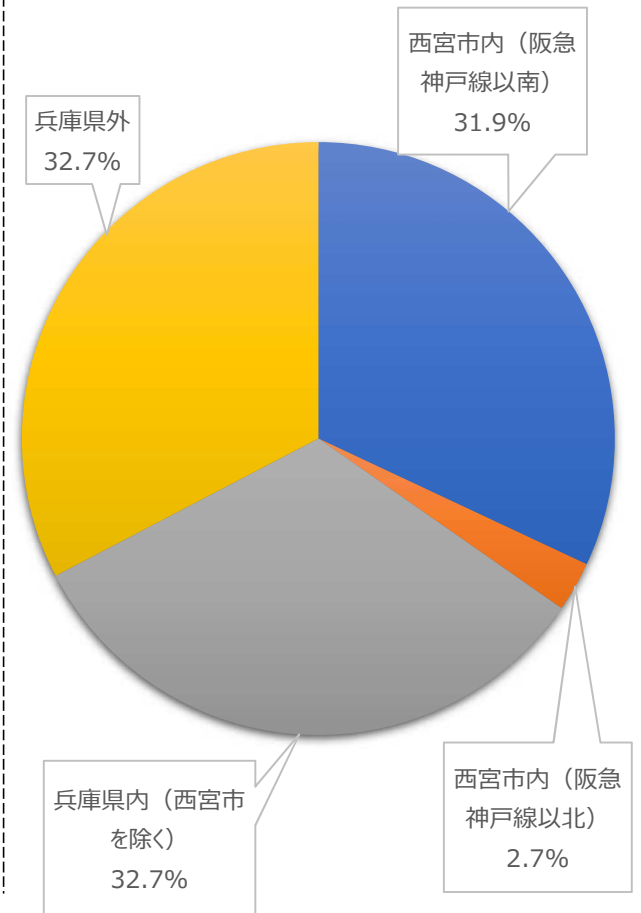
Q1. 性別



Q2. 年齢



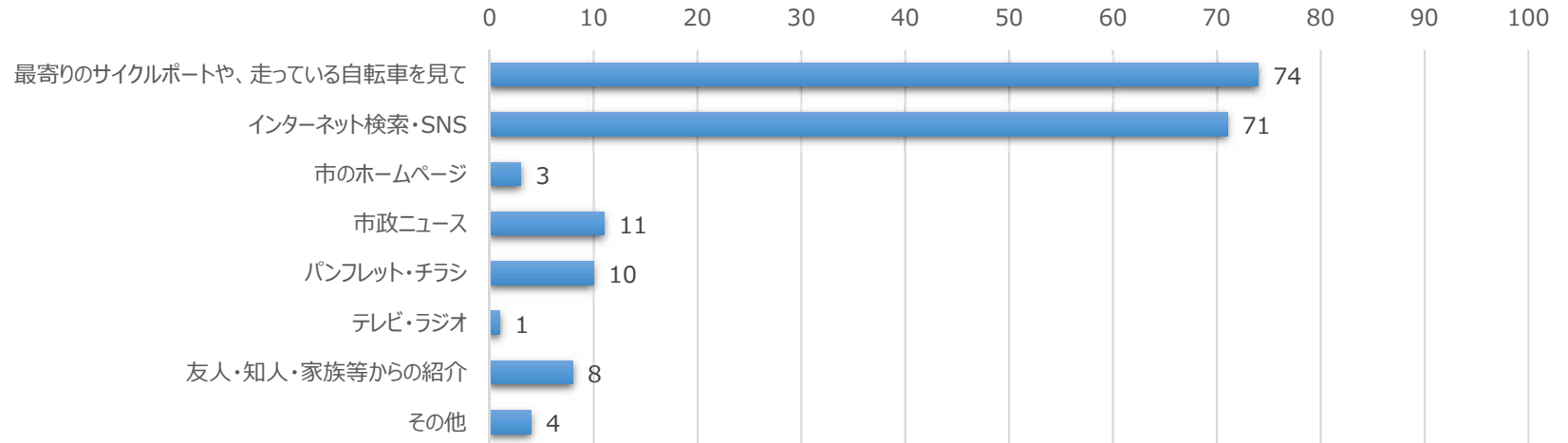
Q3. 居住地



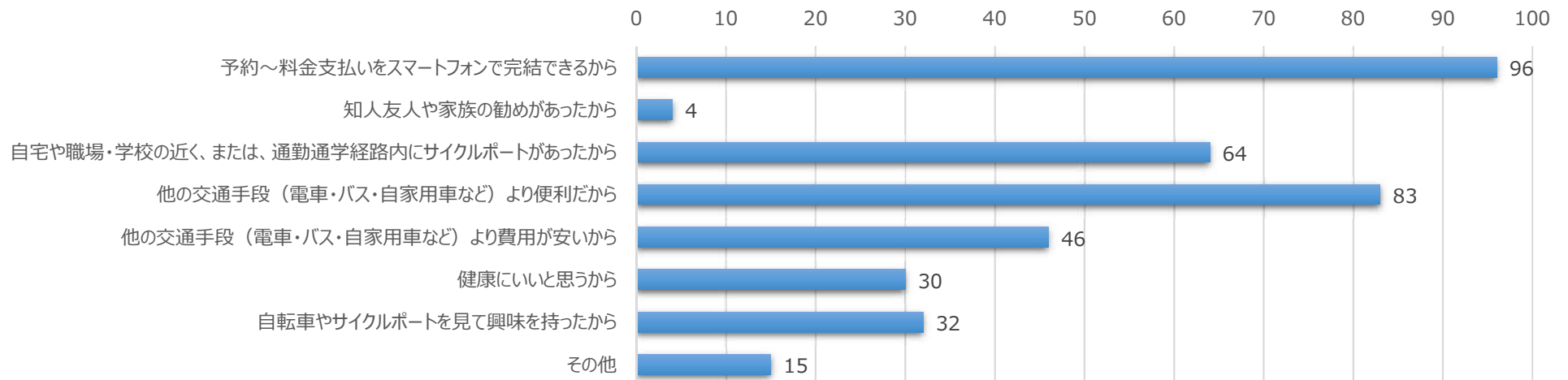
2 調査結果

■ シェアサイクルの利用状況について

4. シェアサイクルを知ったきっかけ（複数回答可）

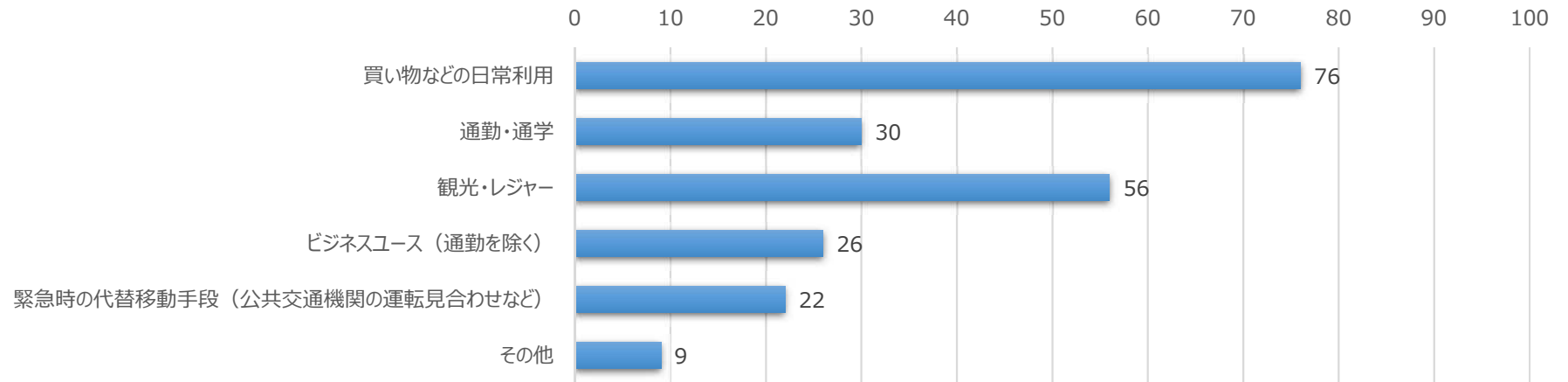


Q5. シェアサイクルを利用した理由（複数回答可）

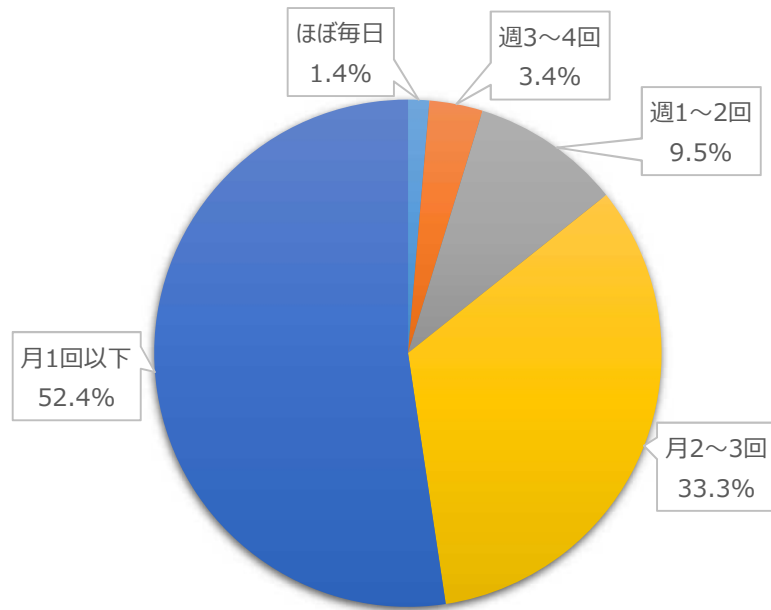


2 調査結果

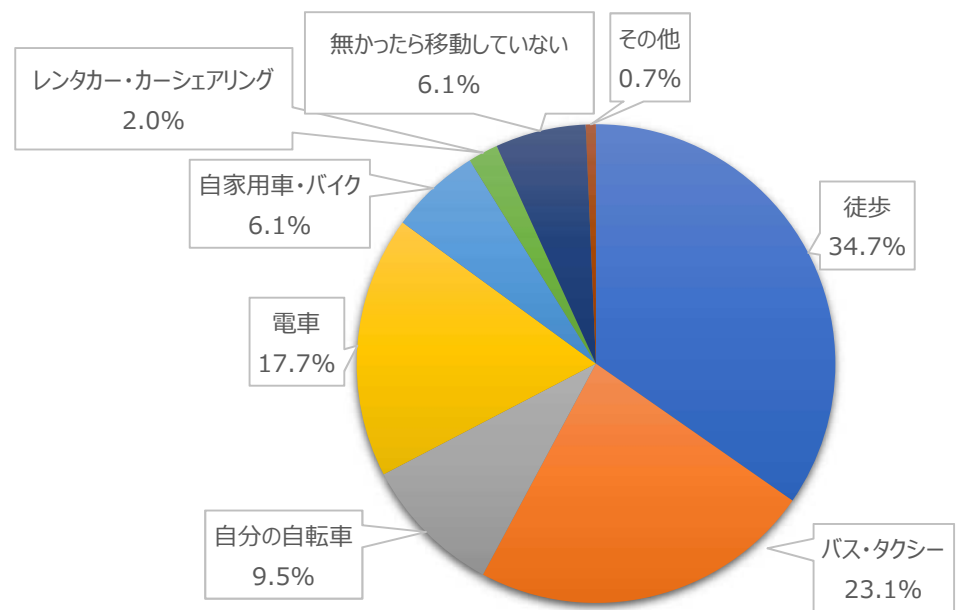
Q6. 活動目的（複数回答可）



Q7. シェアサイクルの利用頻度

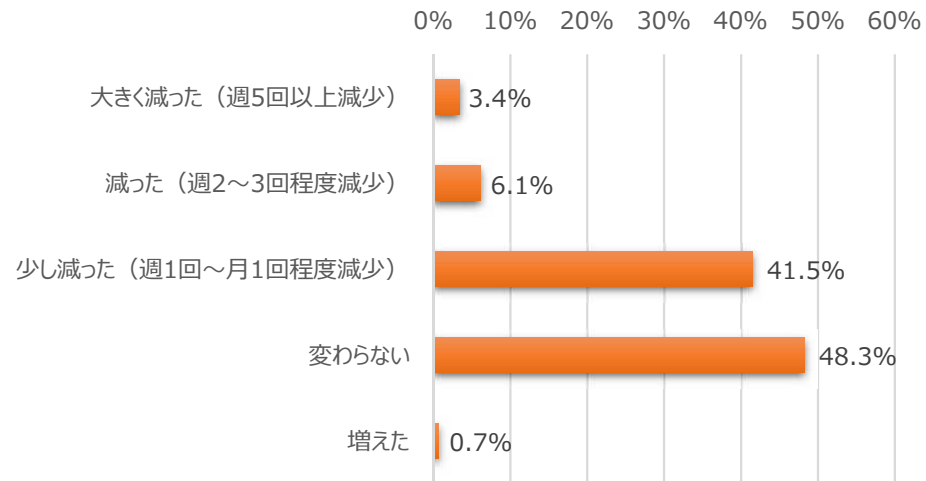


Q8. シェアサイクルがなかった場合の代替交通手段

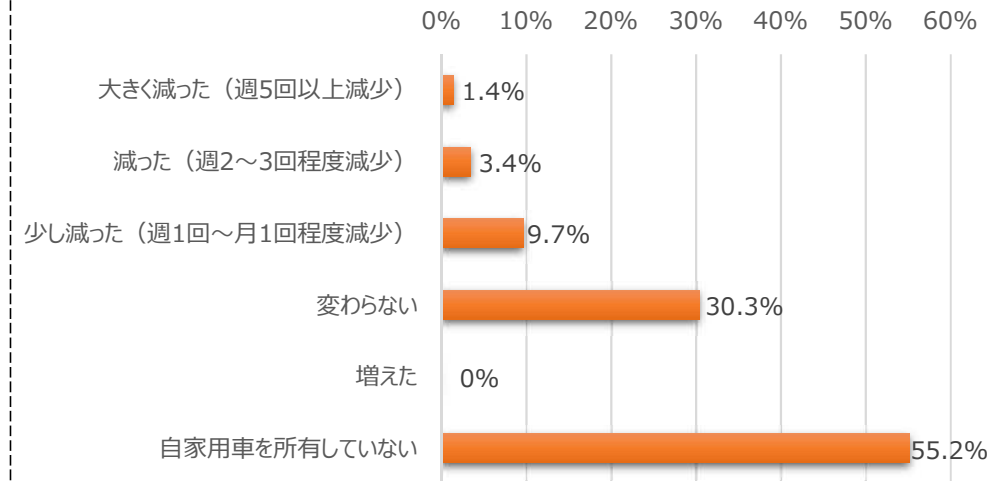


2 調査結果

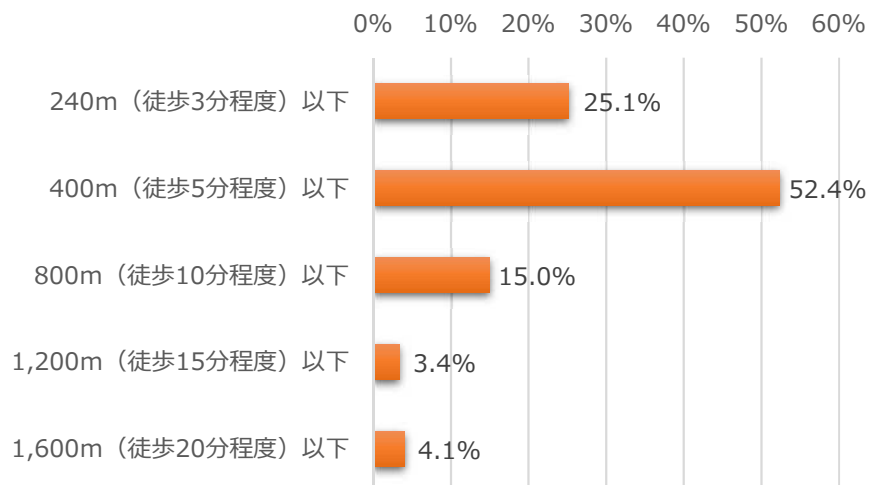
Q 9. 公共交通機関の利用頻度の変化



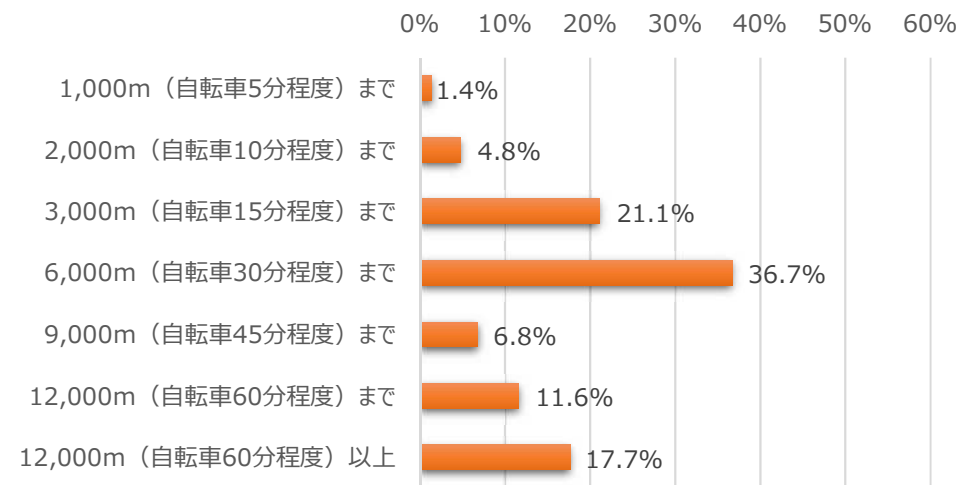
Q 10. 自家用車の利用頻度の変化



Q 11. サイクルポートまでどの程度の距離であれば利用するか

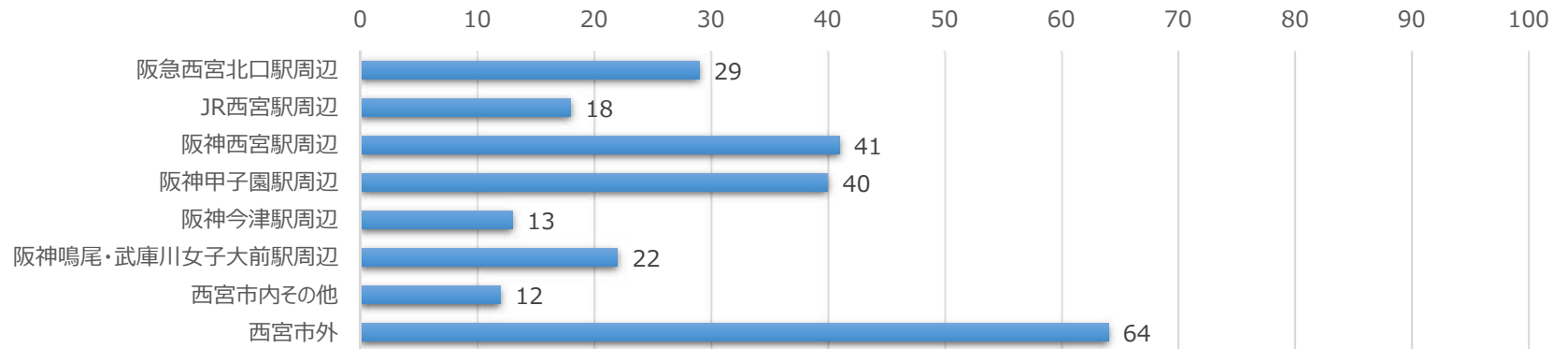


Q 12. シェアサイクルで移動したい距離



2 調査結果

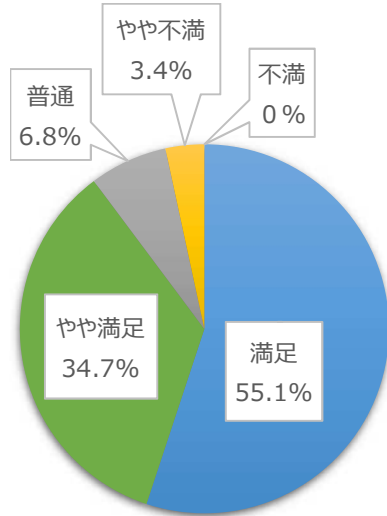
Q13. 主にシェアサイクルを利用するエリア（上位2箇所まで選択）



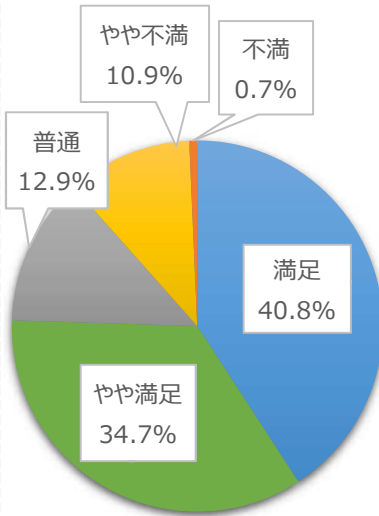
■ 満足度・行動の変化について

Q14. 満足度

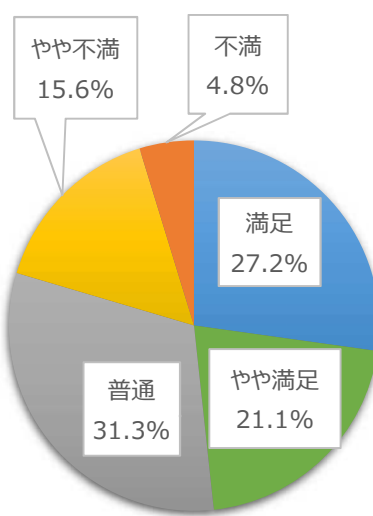
自転車性能



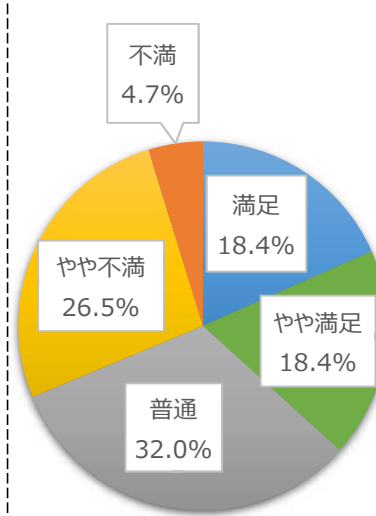
登録・予約・貸出・返却



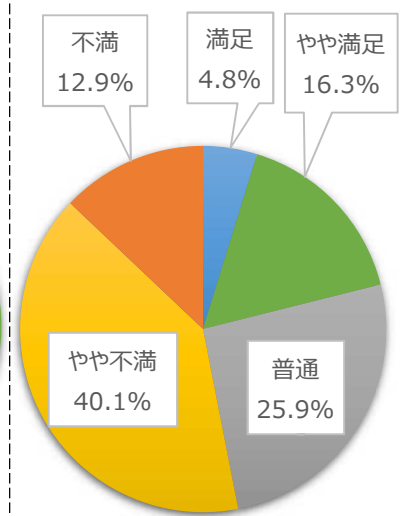
料金



自転車数

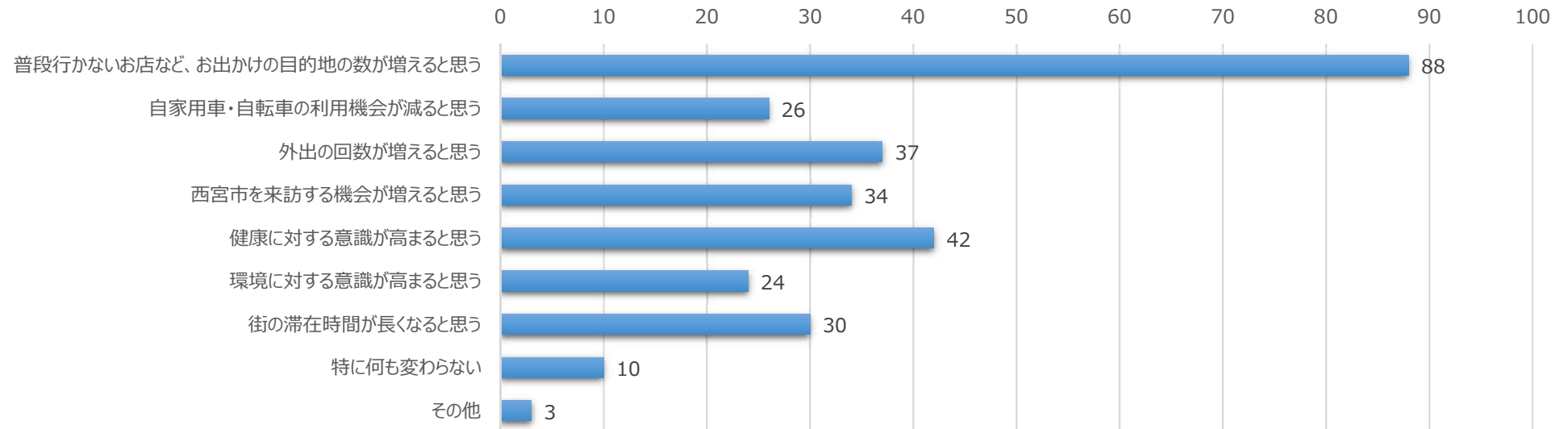


サイクルポート数

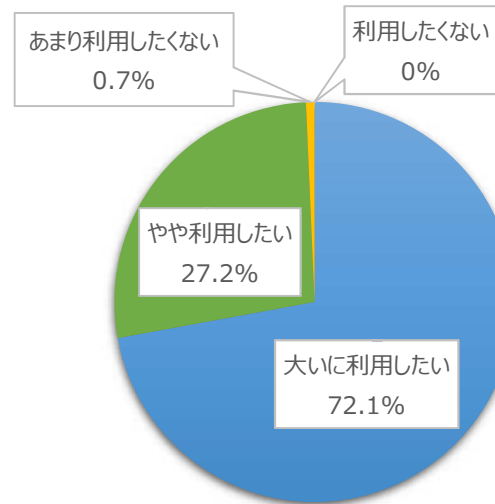


2 調査結果

Q15. シェアサイクルの利用による自身の行動の変化（複数回答可）



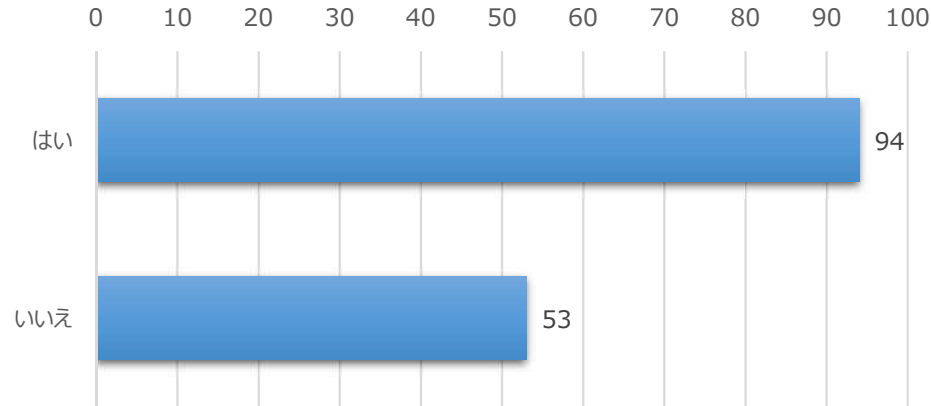
Q16. 今後もシェアサイクルを利用するか



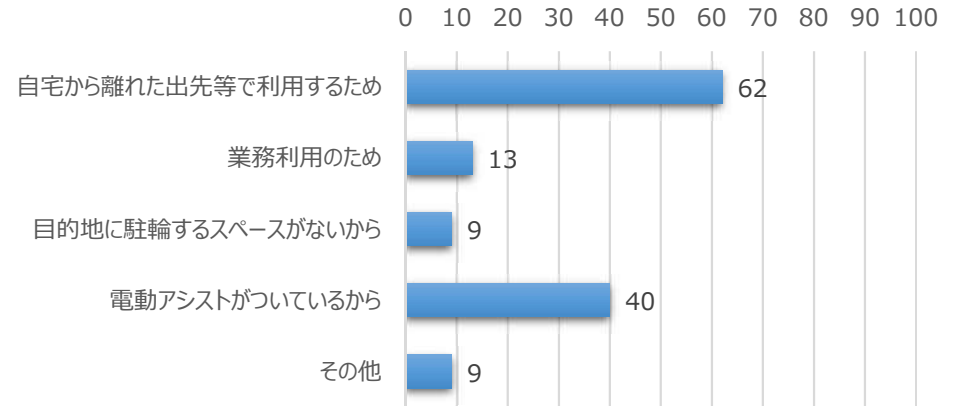
2 調査結果

■自身が自由に利用できる自転車との関係について

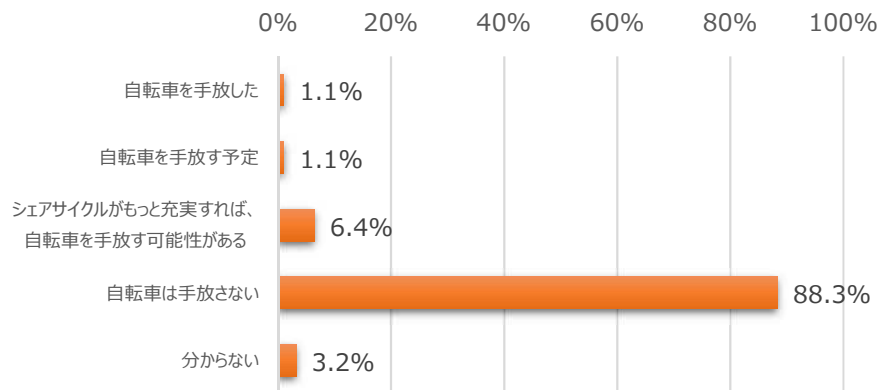
Q 1 7. 自身が自由に利用できる自転車の有無



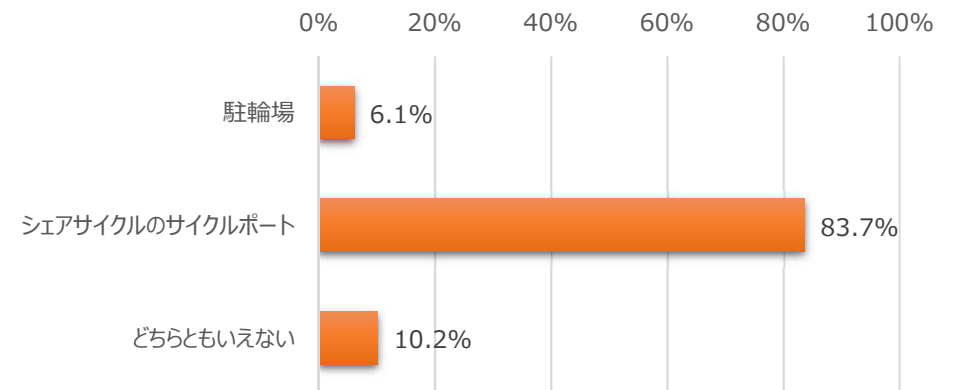
Q 1 8. 自身が自由に利用できる自転車ではなく、シェアサイクルを利用した理由
(複数回答可)【Q 1 7で「はい」と回答した人のみ】



Q 1 9. シェアサイクルを利用することにより、自身の自転車を手放すことはあるか
【Q 1 7で「はい」と回答した人のみ】



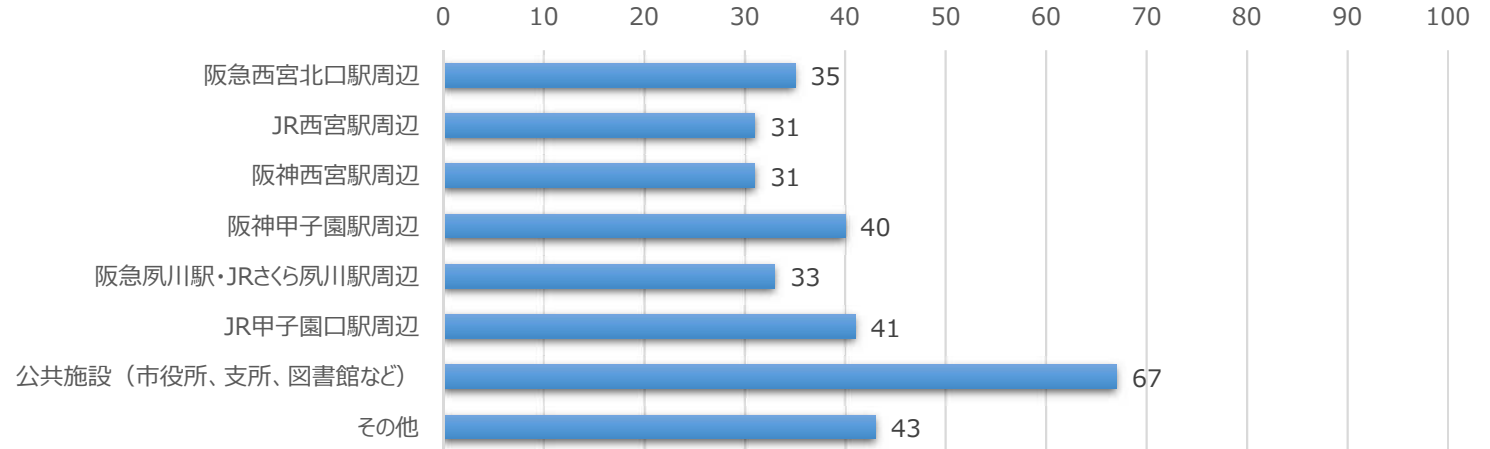
Q 2 0. 駐輪場とサイクルポートどちらが増えれば良いと思うか



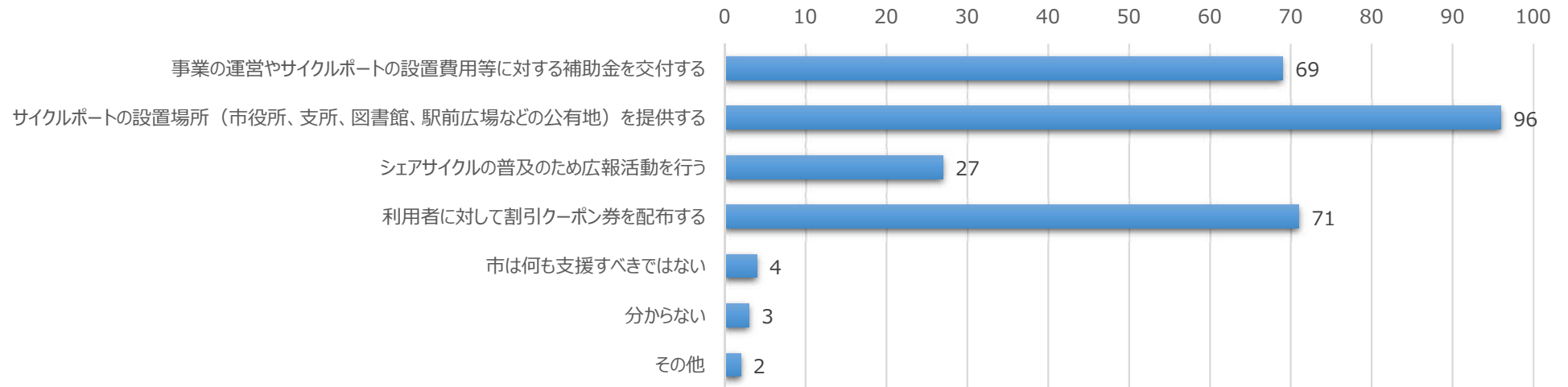
2 調査結果

■ 行政の支援について、その他

Q 2 1. 今後サイクルポートを増やしてほしい箇所（複数回答可）

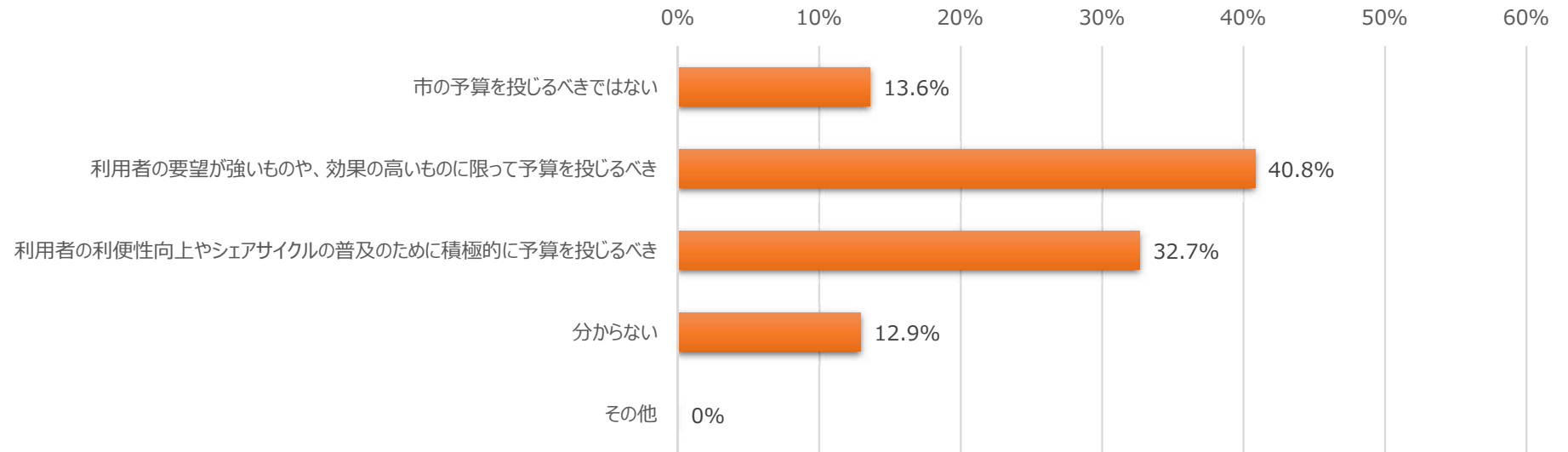


Q 2 2. 市はどのような支援をしていくべきか（複数回答可）



2 調査結果

Q 2 3. 市がシェアサイクルへの支援に対し、市の予算を投じることについて



Q 2 4. その他意見

41 名から意見が寄せられた。

- ・サイクルポートの数を増やしてほしい（返却しようとしたサイクルポートに空きがなく返却出来ない）、様々な場所にサイクルポートを設置してほしいといった意見が多くみられた。
- ・料金が低い、サイクルポートによって自転車の台数に偏りが見られるなどの意見も複数寄せられている。

3 回答の傾向

■ 回答者の属性

- ・回答者の性別は男性が7割を占めており、20代から50代まで幅広い年齢層の人から回答があった。
- ・西宮市内に居住している人は約3割にとどまり、西宮市外や、兵庫県外に居住している人の割合が高い。

■ シェアサイクルの利用状況

- ・シェアサイクルを知ったきっかけは、「最寄りのサイクルポートや、走っている自転車を見て」（74件）、「インターネット検索・SNS」（71件）が突出して多い。
- ・シェアサイクルの利用目的は、「買い物などの日常利用」（76件）が最も多く、「観光・レジャー」（56件）、「通勤・通学」（30件）と続く。
- ・利用頻度は月1回以下の利用が半数以上を占めており、同じユーザーが継続的に利用しているケースは多くない。
- ・既存の公共交通機関の利用頻度が減少したと回答した人が約半数存在している。また、自家用車の利用頻度が減少したと回答した人も1割強存在し、利用者の移動手段の変化が見られる。

■ 利用者の評価

- ・「自転車性能」や「登録・予約・貸出・返却」については、不満を感じている人は1割程度にとどまっているが、「自転車数」や「サイクルポート数」は約3割～5割の人が不満を感じている。自由意見でも、サイクルポートが少ないことの改善を求める意見が見られた。公共施設等へのサイクルポート設置を求める声が多い。
- ・今後もシェアサイクルを利用したいという意見が非常に多い。
- ・市がシェアサイクルへの支援に対し、7割強の人が市の予算を投じるべきと回答している。